

# 『腎機能別薬剤投与量 POCKET BOOK』訂正のお知らせ

ご購入いただきました『腎機能別薬剤投与量 POCKET BOOK』の第1刷（2016年6月発行）、第2刷（2016年8月発行）、第3刷（2016年11月発行）、第4刷り（2017年3月発行）におきまして、以下の誤りがございました。ここに訂正させていただきますとともに深くお詫び申し上げます。

（2017年3月15日）

## 【正誤表】

該当ページ	薬剤名	誤	正
247 頁	タミフルカプセル・ドライシロップ	<u>CCr30mL/min 以下</u> 治療：1回 75mg を <u>単回投与（以後投与しない）</u> 予防：1回 75mg を <u>隔日</u> 又は [シ] 1日 1回 30mg	<u>CCr10～30mL/min</u> 治療：1日 1回 75 mg を <b>5日間</b> 予防：1回 75 mg を <b>隔日投与（4～5回）</b> 又は [シ] 1日 1回 30mg <u>CCr10mL/min 未満及びHD、PD</u> 推奨用量は確立されていないが、以下の用量が提案されている。 治療：1回 75 mg を単回投与 予防： <b>HD</b> の場合は、初回 75mg、2回のHD後に 75mg（計2回）。 <b>PD、ESRD</b> の場合は、初回 75mg、7日目に 75mg 追加（計2回）

---

ご購入いただきました『腎機能別薬剤投与量 POCKET BOOK』の第1刷（2016年6月発行）、第2刷（2016年8月発行）、第3刷（2016年11月発行）におきまして、以下の誤りがございました。ここに訂正させていただきますとともに深くお詫び申し上げます。

（2017年2月22日）

### 【正誤表】

該当ページ	薬剤名	誤	正
257 頁	アリムタ注射用	CCr60~ <del>30mL/min</del> : 腎機能正常者と同じ (UpToDate) CCr <del>30mL/min</del> 以下 : <u>重度の腎機能障害患者で、本剤に起因したと考えられる死亡者が報告されているので、重度の腎機能障害患者には本剤を投与しないことが望ましい (腎機能障害患者に投与した十分な情報がない)</u>	CCr60~ <del>45mL/min</del> : 腎機能正常者と同じ CCr <del>45mL/min</del> 以下 : <b>使用は推奨されない (UpToDate)</b>

---

ご購入いただきました『腎機能別薬剤投与量 POCKET BOOK』の第1刷（2016年6月発行）、第2刷（2016年8月発行）におきまして、以下の誤りがございました。ここに訂正させていただきますとともに深くお詫び申し上げます。

（2016年10月27日）

### 【正誤表】

該当ページ	薬剤名	誤	正
180 頁	イグザレルト錠	常用量②：発症後の初期3週間は <u>1日</u> 15mg を <u>分2</u>	発症後の初期3週間は <u>1回</u> 15mg を <u>1日2回</u>
210 頁	注射用ペニシリンGカリウム	常用量①：1回400万単位を1日 <u>5回</u> ，点滴静注	1回400万単位を1日 <u>6回</u> ，点滴静注
242 頁	点滴静注用ホスカビル注	常用量：①後天性免疫不全症候群患者におけるサイトメガロウイルス網膜炎，造血幹細胞移植患者におけるサイトメガロウイルス感染症：初期療法1回60mg/kgを1時間以上かけて1日3回，又は90mg/kgを2時間以上かけて1日2回，点滴静注。初期療法は2～3週間以上行う ②造血幹細胞移植患者におけるサイトメガロウイルス血症：初期療法1回60mg/kgを1時間以上かけて1日2回，点滴静注。初期療法は1～2週間以上行う <u>いずれも初期療法は2～3週間以上行い</u> ，維持療法は1日1回90～120mg/kgを2時間以上かけて投与	①後天性免疫不全症候群患者におけるサイトメガロウイルス網膜炎，造血幹細胞移植患者におけるサイトメガロウイルス感染症：初期療法1回60mg/kgを1時間以上かけて1日3回，又は90mg/kgを2時間以上かけて1日2回，点滴静注。 <u>初期療法は2～3週間以上行う</u> ②造血幹細胞移植患者におけるサイトメガロウイルス血症：初期療法1回60mg/kgを1時間以上かけて1日2回，点滴静注。 <u>初期療法は1～2週間以上行う</u> いずれも維持療法は1日1回90～120mg/kgを2時間以上かけて投与
246 頁	シンメトレル錠・細粒	常用量： <u>1回</u> 100mg を <u>1日2回</u>	<u>1日</u> 100mg を <u>分1～2</u>
259 頁	カルセド注射用	<u>減量：CCr30mL/min以下—腎障害のある患者は副作用が強くあらわれるおそれがあるため，慎重投与になり，75%に減量して開始</u>	CCr30mL/min以下— <u>腎機能正常者と同じ</u>